

## 次期参議院議員通常選挙に向けて

岸田文雄総裁から公認証を拝受



- ・第89回自由民主党大会に出席し、岸田文雄総裁から次期参議院議員通常選挙の公認証を拝受しました。
- ・多くの皆様の思いと公認の重さをしっかりと受け止めて、私の政治活動のモットーである「現場主義」を貫徹し、「安心安全な『食』」、「大切な『農林水産業』」、「強靱で美しい『農山漁村』」の『未来を切り拓く』という「3つの闘い」と、この闘いに向けた「8つの戦略」を実働して、誠心誠意、死力を尽くして前に進んでまいります。皆様のご指導を宜しくお願い致します。

### 令和4年度予算が成立

- ・3月22日、令和4年度予算が参議院本会議で可決、成立しました。昨年末に成立した令和3年度補正予算と合わせて、国民生活に不可欠な諸対策を進めることが可能となりました。
- ・新型コロナウイルス感染症等により停滞している日本経済の回復、農林水産業、農山漁村を取り巻く厳しい状況に対応する諸対策を実効性のあるものとするため、補正と当初を合わせた予算を効率的かつ効果的に執行し、対策の早期効果発現に向けてしっかりと取り組む必要があります。

### 土地改良法の一部を改正する法律案が成立

- ・3月30日、土地改良法改正法案が参議院本会議において可決・成立しました。
- ・改正法案の審議に当たっては、私が3月29日の参議院農林水産委員会で質疑を行いました。土地改良事業の意義をはじめ現場からの疑問の声を中心に政府に答弁を求めました。今回の改正で、防災・減災対策、人・農地プランの実質化等に土地改良事業の果たす役割が益々大きくなります。

### 東日本大震災復興特別委員会で質疑

- ・3月25日、東日本大震災復興特別委員会で復興の基本施策に関してする質疑を行いました。
- ・私からは、先般の福島沖地震による農林水産業の被害状況と復旧の見通し、地方復興局の拠点移動の効果、福島イノベーション・コースト構想の農林水産分野での展開方向等について質疑を行いました。
- ・土地改良法改正の質疑とともに進藤金日子ホームページで視聴出来ますので、是非ともご覧下さい。

参議院東日本大震災復興特別委員会で質疑



### 次のステップへの挑戦に死力を尽す覚悟で取り組みます。

明るい未来を切り拓くため「土地改良」、「農山漁村」、「食」は日本の命綱をモットーに、現場主義、地域主義に徹し、「強い農林水産業」と「美しく活力ある農山漁村」を創るため「3つの闘い」、「8つの戦略」の実現に挑みます。

参議院議員 **進藤金日子**



参議院農林水産委員会で質疑





# 毎日元気に活動しています。

討議資料

各種会議・集会等に参加し、積極的に活動を実施しています。



第89回自由民主党大会に出席



地方創生デジタル社会の形成等に関する特別委員会に出席



棚田支援に関するプロジェクトチームで司会進行



自民党農林役員会に出席



林土連懇話会にリモートで、推薦状を拝受



日本林業経営者林政会総会に出席(推薦状拝受)

## 各地で皆さんと意見交換

国政報告会の開催、各地での各種総会等を通じて、多くの皆さんの声や現場の状況を聴かせていただいております。



和歌山県の果樹生産関係者と意見交換



山形県土地連北村支部で国政報告会を開催



奈良県の農地開発団地を現地調査



山梨県穂坂・双葉畑かん土地改良関係者と意見交換



鹿児島県土連役員研修会で講演



進藤金日子秋田県後援会仙北支部設立総会で挨拶

皆様からたくさんの質問や激励をいただいています。



田んぼダムの取組への支援内容を教えてください。



豪雨災害が激甚化・頻発化する中で、流域治水の取組の推進が重要であり、水田の雨水貯留機能を向上させる「田んぼダム」の取組拡大が期待されており、農林水産省は、①令和3年度から、多面的機能支払交付金の交付単価の加算措置を講ずることとし、さらに、②令和4年度から、合意形成のための調査・調整活動や畦畔補強・排水柵改良に対する定額助成等を行うことにしています。田んぼダムは、水田農業や土地改良事業の重要性の理解醸成にも繋がる取組です。是非とも積極的に「田んぼダム」の取組を進めてまいりましょう。



木材需給のひっ迫が長期化しており、解消に向けての対策が必要ではないでしょうか。(全国)



令和4年度予算(3年度補正予算含む)では、①国産材製品の供給力強化に向けた木材加工流通施設等の整備、②原木の安定的な供給に向けた間伐や再造林、路網整備、高性能林業機械の導入等について支援することとしています。支援対策について不明なところがあれば、お問い合わせ下さい。山村を支える林業の課題解消に向けて、引き続きしっかりと努めてまいります。



新たな漁港漁場整備長期計画は、どのような内容ですか?



漁港漁場整備長期計画は、漁港や漁場といった水産業、漁村を支える基盤整備について、今後5年間の重点課題や成果目標、事業量等を定めるものです。令和4年3月25日に閣議決定された新たな長期計画では、①拠点漁港の強化や養殖生産拠点の形成、②環境変化に対応した漁場整備と切迫する地震・津波等の災害対応力強化、③地域資源と漁港を活かした海業(うみぎょう)の振興と多様な人材が活躍する環境整備を推進し、加えて、グリーン化の推進、デジタル社会の形成などにも対応し、新たな時代に求められる漁港漁場の「進化」を図るものです。

皆様のご意見やご感想をお聞かせください。  
お待ちしております。



ホームページ



Facebook



LINE

参議院議員 進藤金日子事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館719号室  
電話：03-6550-0719 FAX：03-6551-0719

毎日の活動については、進藤金日子公式サイトをご覧ください。  
<https://www.shindo-kanehiko.com>